



保護者の皆様、地域の皆様、お世話になっております。

「すいせんのように明るくけやきのようにたくましく」のローガンの下、東小の全ての児童の笑顔と自信とやる気のために、「認めて褒めて励まして信じて待って見届ける」を本校教育の基本姿勢とし、力強く組織的に教育活動を展開していきます。

認めて 褒めて 励まして
信じて 待って 見届ける

今年も御理解御支援の程どうぞよろしくお願いいたします。

★今年の目標

8日（金）、令和3年度第3学期が始まりました。寒さに負けずにたくましく活動し、お互いの良さや個性を大切にするとともに、具体的な目標を立て計画的に学習して行ってほしいと思います。

○ならば ゆいさん(1-1)「3がっきにわたしががんばりたいことは3つあります。1つ目は計算ドリルです。2かいだけでなくなんかいくくりかえしががんばりたいです。2つ目はなわとびです。にじゅうとびを22回とべるようにしたいです。3つ目はころづくりです。いままでよりもともだちにしんせつにしたいです。」

○せきがみ ゆらさん(3-1)「ぼくは3学期がんばりたいことが2つあります。1つ目は心づくりです。困っている人を見かけたときには、進んで手伝いをしたいと思います。2つ目は頭づくりです。ぼくは文章を書くのが苦手なので、文の組み立てを考えながら、わかりやすい文になるように気をつけたいです。3つめは体づくりです。ボールを上手に投げられるように休み時間に練習をしていきたいです。」

○稲見悠佑さん(5-1)「3学期のスタートにあたり、ぼくは2つの目標を立てました。1つ目は社会のテストの点数を上げることです。そのためにテストの前にはよく復習をして、何度も確認していこうと思います。2つ目は、何事もあきらめずやりとげることです。ぼくはじっくりやるタイプなので、その分時間がかかってしまうことが多いです。それでもあせることなく、落ち着いて取り組んでいこうと思います。4月からは6年生になるので6年生を送る会や卒業式を通して、6年生になる自覚を高めていきたいです。」



★みぶっ子心のきらめき表彰

先月22日、6年生を対象に「みぶっ子心のきらめき表彰」が行われました。この表彰は児童一人一人に自分の良さや素晴らしさを再認識させ、自己肯定感や有用感、存在感を高めることにより児童を健全に育成していくことをねらいとしています。壬生町内の全ての6年生の児童を対象として実施されました。立派な態度で臨んだ東小6年生は、小菅一弥壬生町長から賞状と記念品をいただき、笑顔いっぱいでした。



★安全支援ボランティア感謝の会

先月24日終業式の一斉下校時に安全支援ボランティア感謝の会を開催しました。日頃からお世話になっているボランティアのみなさんに感謝の気持ちを伝える会になりました。児童代表として、6-2の大越 春瑠さんが心のこもったメッセージを届けました。

交通指導員の皆様、安全支援ボランティアの皆様、今学期もどうぞよろしくお願いします。



★日々の学び

東小の児童たちは、日々の学習の大切さをよく理解し、進んで学ぶことができます。

授業中、毎時間示される具体的なねらいに向かって、担任の話をよく聞きお互いの考えを尊重し合いながら友達と共感的に話し合い、意欲的に書いたり発表したりする表現活動に取り組んでいます。

また、「みぶっ子7か条」の第3条「毎日家庭学習をします」を心掛け、学年プラス10分（1年生20分、2年生30分・・・6年生70分）を目安に、宿題や自主学習に積極的に取り組んでいるようです。

日々の学びは生きる力の大きな源となります。生涯にわたって自分を生かし主体的に社会に関わり自己有用感や夢・志を持ってたくましく生きていくための基盤となります。

子供たちの学びに向かう姿勢や良さや頑張りを認め褒めながら、これからも温かく支援してきましょう。



お知らせ～新型コロナ感染症 まん延防止等重点措置を受けて

1月27日（木）28日（金）に予定されていましたが授業参観、学級懇談会、育成会長会議、地域安全会議を中止させていただきました。お子様の学校生活等に関しまして御心配の点がありましたら、学級担任まで連絡ください。

引き続き、感染症対策に御理解と御協力をよろしくお願いします。

★壬生東小教育目標

・仲良く助け合う子 ・よく学ぶ子 ・たくましい子